

あいめーる

SPRING

令和7年5月1日発行
発行
社会福祉法人 愛隣園
障害者支援施設 愛隣館
発行責任者 三浦貴子
編集 広報チーム
キャリアビジョン

〒861-0551
熊本県山鹿市津留 2022
TEL 0968-43-2771
FAX 0968-43-2793
http://aileans.com
E-mail
ailinkan@magma.jp

愛隣館通信



昼食会の様子

(手前：東智徳さんご家族)



平野博秋さんご家族



大塚文雄さんご家族

令和七年二月二十七日木曜日、晴天に恵まれた中、「家族報告懇談会」を開催いたしました。

四十二名(二十八組)のご家族に参加して頂き、久しぶりにお顔を拝見する方もいらっしやっただけいか、簡単な挨拶のつもりが少し立ち話を長くしてしまう場面も多々見受けられました。

報告会には、ご家族と共に利用者の方も参加して頂き、愛隣館としての現状と考えや方針を直接言葉でお伝えすることが出来たのは、大変有意義なことだと感じました。

藤村さんのご挨拶と乾杯のご発声が始まった昼食会では、利用者の方にとっでご家族と囲む久しぶりのテーブル(時間)でしたので、普段以上の笑顔や笑い声が、どのテーブルからも響く感じがし、その場を暖かく包んでくれました。

面談会は、例年ご家族の近況や変化、思いを改めて聞かせて頂く大切な場であり、本年度も美りある機会を設けることができ、非常に嬉しく思いました。

利用者の方は勿論、ご家族からも、遠過ぎず近過ぎない、心地よいと思っ頂ける距離感を意識して、これからも努めていきたいと思えます。

愛隣館家族報告懇談会

ケア課チーフ 徳丸 春美



館長 三浦 貴子

春号 令和7年（2025年）
二〇二五年の四月、三十八年目の愛隣館には、新卒で児童通所事業所の星子さん、厨房の竹田さん、二人の正職員を迎えることができ、感謝と共に、一人の人材が、環境となる私達全員の心を前向きにしてくれる実感があります。とても嬉しいことです。どうぞよろしく願います。

あ い め ー 一 一
三月末には原さんの介護福祉士合格を皆で喜びました。館には福祉系の国家資格は未取得ながら、誰もがその人のケアを素晴らしいと感じているスタッフは何人もいました。原さんもその一人でした。その人々がこの七年で一人一人と資格を取得し続け、組織運営上も心強い力となっています。

愛隣館通信
ところで、新年度事業計画に迷いなく「地域貢献」と掲げながら、ひとつ思いあたることがありました。地域に住む私の知人・友人達は「まちづくり」の核となり昼夜活動している仲間が多いのですが、彼らから「地域貢献」という言葉を聞いたことがありません。

「山鹿は盛り上げにゃん」「人に来てもらわにゃん」「続けていかにゃん」とよく言います。地域と

一体です。秋にはエッセンシャルワーカーへ特に呼びかける『山鹿灯籠ウィメンズマラソン』の企画もあります。

今年私達も一歩進んで、地域の役に立てるような専門性を大切にしながら、地域を担っていききたいと考えています。

介護福祉士 57歳の挑戦

ケア課 原 てるみ

介護の知識もなく異業種から四十七歳で愛隣館に入職。子育ても終わり、一人の時間ができたことから介護の勉強をしてみたいと、介護福祉士実務者研修に通いました。実技や医療的ケアのテスト等は緊張しましたが、若い受講生に交じり頑張ることができました。スクーリングに行くために、他のスタッフが勤務調整など協力してくれ感謝するばかりです。

無事に実務者研修を修了。受験勉強をはじめたのですが、文章を読んでも字が頭に入らず何度も読み返し。過去問題で間違った所や分からない言葉の意味を調べて海馬に記憶させますが覚えられずに、何度も「受験しなきゃよかった」と後悔しました。それでも「私ができる」と呪文のように唱えながら机に向かいました。万全の健康状態で試験当日を迎え、難しくもありましたが繰り返し勉強していたので

分かる問題も多くありました。とにかく終わってホッとしました。

合格発表で自分の受験番号を見つけた時には、思わず「やったー！」と叫び、喜びをジワジワと感じました。終わってしまえば勉強は楽しかったです。実務者研修や受験勉強で身に付けた知識を活かし、支援の質を上げ利用者に笑って過ごしてもらえたらいいなあとと思います。



最後に、チャレンジすることはいくつになってもできます。できれば若い時に取得した方が脳の吸収が良いと思います。まずは、実務者研修だけでもチャレンジしてみたら良いと思います。

新しい仲間



入居者

藤本 美子

初めまして。二月二日より愛隣館でお世話になっ

ています。藤本美子(ふじもとよしこ)と申します。以前はグループホームで生活しており作業所で色々なお仕事をしていました。

趣味はお出掛けや旅行です。愛隣館で皆さんとたくさん思い出を作ってくださいです。陶芸教室や音楽クラブにも参加していて、毎週楽しみにしています。是非見かけた時は声をかけて下さいね。よろしくお願いいたします。

(代筆:坂本瀬里奈)



入居者

仁田原 真有

三月十日に入居しました仁田原真有です。

山鹿市鹿北町出身です。以前、日中一時支援を利用していました。顔見知りの利用者の方もいらっしやるので、安心して入居しました。

日中は愛隣倶楽部を利用しています。愛隣倶楽部も大好きです。

私のチャームポイントは笑顔です。音楽と相撲が趣味です。利用者の皆さんと、笑顔で明るく、楽しく過ごしたいです。

皆さん、よろしくお願いします。

(代筆:徳丸春美)



愛隣倶楽部

廣石 真治

一月から月・金曜日の週二回、愛隣倶楽部を利用しています。

利用日は入浴・食事がメインですが、散歩をしたり外出するのが大好きです。光の森のような大きな商業施設で沢山のお店をゆっくり見て周る事が好きで、いろんな所を見て周ると楽しくてワクワクします。

日頃は、タブレットを使っているのでインターネットにも興味があります。詳しい方がいるなら色々話をしてみたいです。

愛隣館の食事がとても美味しくて、毎回利用を楽しみにしています。

皆さん、これからよろしくお願いします。



デイケア

富田 直宏

こんにちは、今年の一月から愛隣館デイケアを利用しています、富田直宏です。

趣味は、野球観戦、音楽鑑賞、友達とショッピングモール等に行くのが楽しいです。

愛隣館デイケアでは陶芸やカラオケ、他の利用者さんと一緒に愛隣館内の散歩をして過ごしています。

です。愛隣館デイケアで楽しい時間を過ごしたいと思っています。皆さんどうぞよろしくお願いします。

(聞き取り:津留美穂)

新人職員紹介

- ① 大切にしていること
- ② 抱負



氏名:池田 留美子

所属:食生活課 調理員

- ① 笑顔とあいさつ

- ② 一日いちにち作業を学び厨房の一員として心にゆとりある作業が出来る様に成りたいと思います。



氏名:星子 愛美

所属:スーパームーン 保育士

- ① 誰に対しても思いやりの心を持って接することを大切にしています。

- ② 一人の職員として責任を持ち、少しでも早く仕事を覚えて、職務に貢献できるように日々の学びを大切に頑張ります。また、子ども達の将来を見通した支援が出来る様になりたいです。

ピアカウンセリングと
お花見

月に二回、木曜日にピアカウンセリングを開催しています。

今回は、春の訪れを感じながら満開の桜のもと、中庭（食堂南側）でピアカンを行いました。

参加者の皆さんが時間を決めて話をするグループワークでは、天気もよく開放的になり、自分の思いを持ち時間いっぱい使って話されました。

短い時間でしたが、お互いの話しを聞き共感。皆さん春を満喫されました。

令和7年（2025年）春号
「参加者からは、「何時も食堂でやっているのだから外でやるのも良いな」という声が聞かれました。」



個人の希望活動
「クラフトパンチ」

入居者の藤村由香子さんと藤本美子さんが個人の希望活動として、入居相談員さんと一緒にクラフトパンチでカード作りや壁掛け作りを楽しんでおられます。同じ材料を使いますが、自分の好きな色や形をアレンジして貼ることで個性豊かな作品が

できあがります。

自分で作ったカードにメッセージを書いて、家族や職員さんに手渡し。「ありがとうございます」の感謝の言葉に自己効力感が向上。入居生活全般において、積極さが増し笑顔が多くみられるようになりました。今後、日中活動にも取り入れて行きたいと思います。



藤村由香子さん



藤本美子さん

補助金交付
ありがとうございます

このたびは公益財団法人JKKA（会長木戸寛）様より、自転車等機械振興事業に関する補助事業として福祉機器の整備費（4016000円限度）交付決定を受けました。これにより特殊浴槽一式を購入設置予定です。ミスト状の洗浄機能により快的な洗身が可能となり、利用者の皆さんはより安全な入浴

環境となります。深く感謝申し上げます。

お花見会の一コマ



お花見会を開催。皆さん、桜を愛でカラオケ等、楽しい時間を過ごしました。



ミャンマー地震と
私たちにできること

三月に発生したミャンマー地震の被災者に少しでも役立ててもらおうと支援金（募金）を贈りました。母国の民族衣装に身を包み「ありがとうございました」とティンさん（右）ウィンさん（左）

